

2024年度 活動方針(案)



変わる、変えていく。
いま、迎える活動の転換点!!

綱領

平和を愛し

よく働き

よく闘う

書記長メッセージ



2024年度は、
新たなビジョンの実現にむけて、
活動を切り替えていく
大きな転換点です。

書記長 樋口 北斗

なぜ今、JR-Cross労組にビジョンが必要なのか？

会社合併や新型コロナへの対応に加え、少子高齢化の影響など、私たちを取りまく環境は日々変化しています。また、働き方の選択肢等が増えたことにより、働くうえでの環境や状況は改善しつつありますが、みなさん一人ひとりは、本当にイキイキと働くことができているでしょうか？

私たちは、昨年から議論を重ねてきたなかで、「組合員のみなさんは、JR-Crossで働いていることに喜びや嬉しさを感じられていないのではないか？」という問題意識に至り、一致したことがビジョン策定の起点となりました。

職場で働く仲間から笑顔が減ってはいませんか？

さまざまな理由で休職してしまう仲間や、JR-Crossを去ってしまった仲間がみなさんの周りにもいるのではないのでしょうか。このような職場の状況に対して、私たちはこれまでつながりを大事にしながら、さまざまな活動をおこなってきましたが、そのつながりは一部に留まり、本来の労働組合としての価値を発揮できているとは言えないと感じています。

この状況を変えていくために、従来の延長線の活動ではなく、JR-Cross労組は「何のために存在しているのか？」「どんな組織でありたいのか？」という原点に立ち返り、将来に向けて、共通の価値観や目指したいことをもとにした、活動の軸となるビジョンの必要性を共有したうえで、執行部・分会役員を中心に幾多の議論を重ね、ビジョンを創りあげました。

2024年度は、このビジョンの実現にむけて、活動を切り替える大きな転換点となります。

JR-Crossで働くみんなが「この会社、この職場で働いて良かった」という実感を持てるように、みんなで共に、ビジョンの実現にむけて、新たな一歩を踏み出しましょう！

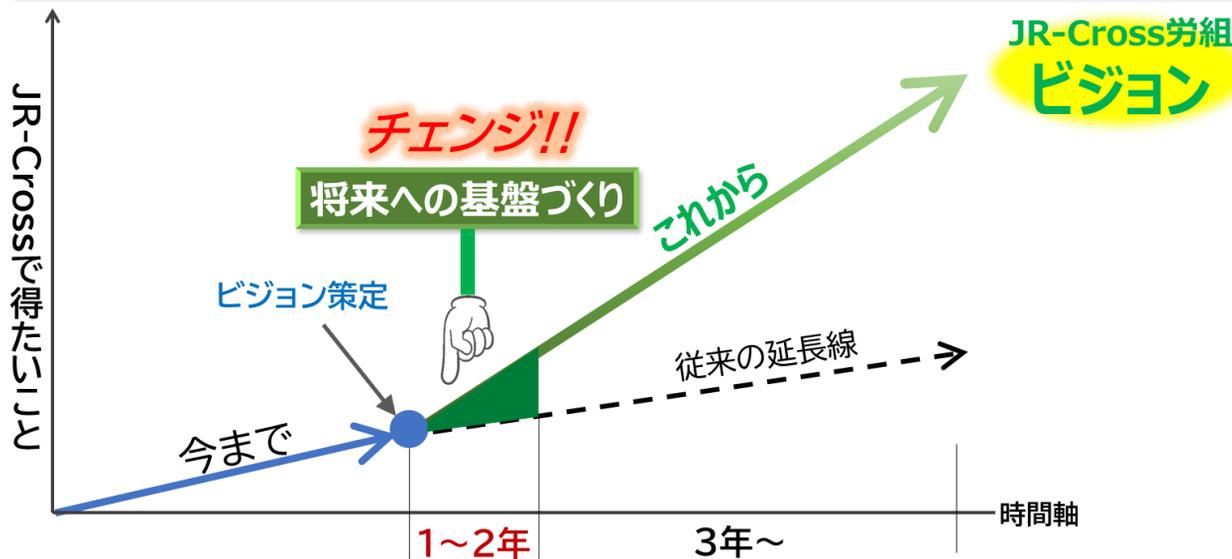
【ビジョン策定に向けた想い】

今後、世の中・事業・職場がどんなに変化しようとも、常にJR-Crossで働くみんなが、自分たちにとって大切にすることを見失わず、**「真の幸せ」に向かって価値ある活動ができる組織になる。**

結果として、

JR-Crossで働くみんなが「この会社、この職場で働いて良かった」と思う

- ・2024年、JR-Cross労組では、「JR-Crossで働く組合員の幸せに向けて、労働組合としての「真の価値」を発揮していくため」の“ビジョン”を策定しました。
- ・真の幸せの実現に向けて、組合員の皆さんと共に活動を変えていきたい。
2024年度(～2025年度)は、ビジョンの実現を見据えた「将来への基盤づくり」の年と位置づけます。

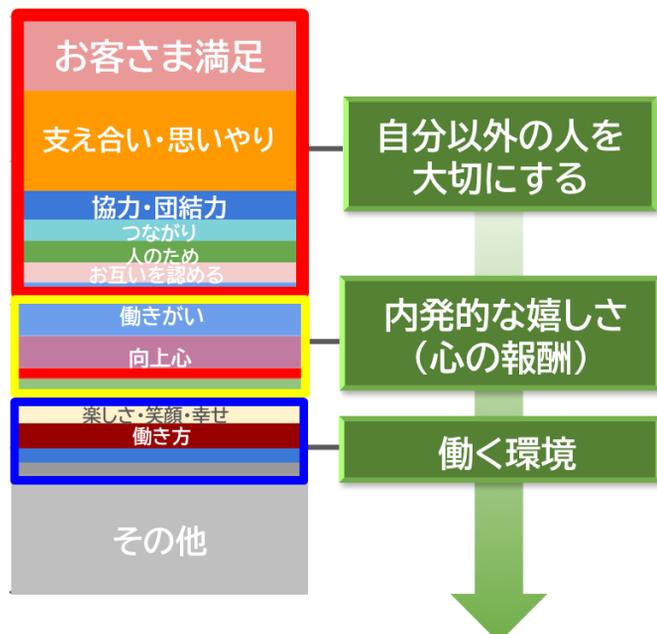


2024年度は将来に向けた「基盤づくり」に取り組みます

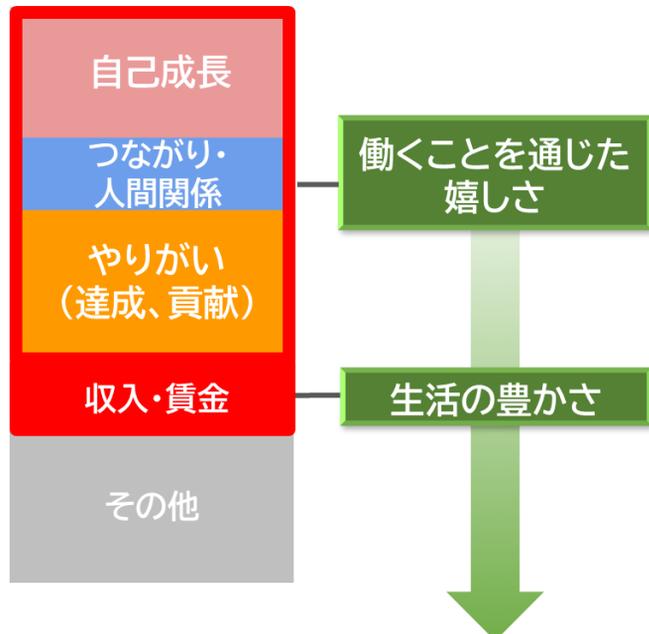
組合員の想いを軸に…

2024年4月～
ビジョン策定に向けたアンケートより

私たちがこれから大切にしたいこと



私たちがこれから得たいこと



お客さま、働く仲間との関係性を大切にしながら、働くことを通じた成長感・達成感・貢献感など、内面的な幸せ感を得たい

決定!!

**単組委員会
7月20日**



執行部の
議論

**単組
執行委員会**

6月

分会役員の見解



**三役会議・
分会執行委員会**

分会長の意見

**単組
執行委員会**

これから大切
にしたいこと

5月

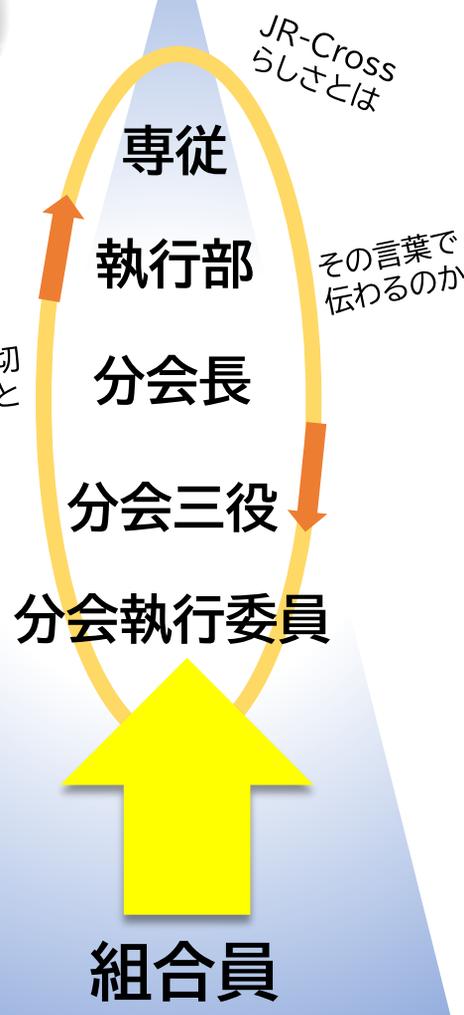
分会三役の
意見

アンケート
実施

専従素案

**組合員の
想い**

4月~

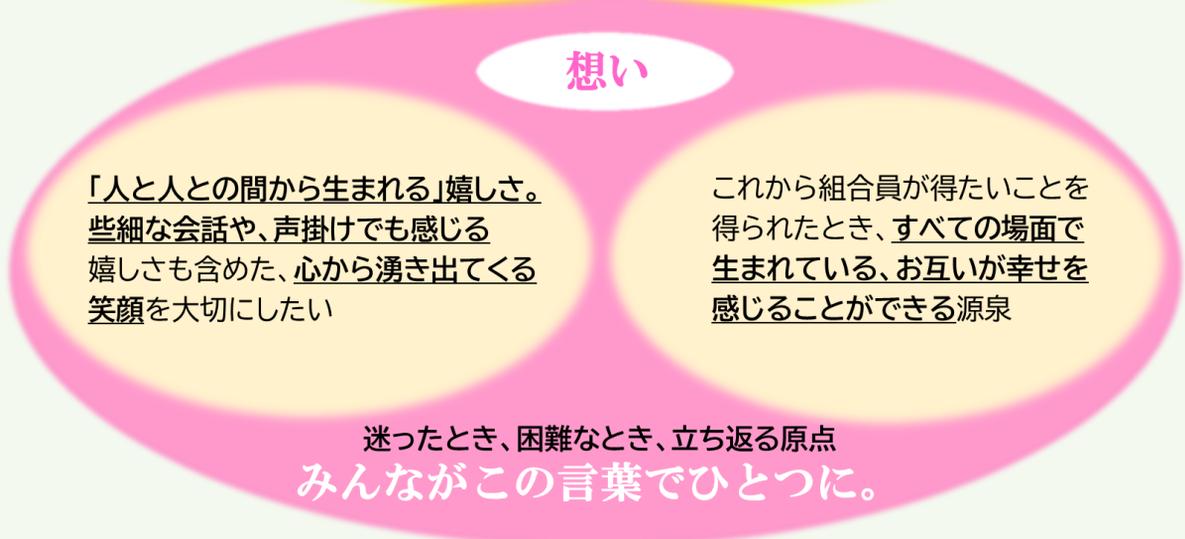


専従からの一方通行ではなく、組合員アンケートの結果も踏まえて、執行委員・分会役員と合意形成を図りながら、ビジョン策定に向けた議論を重ねてきました

存在意義

—JR-Cross労組は何のために存在しているのか—

組合員の『心からの笑顔』のために

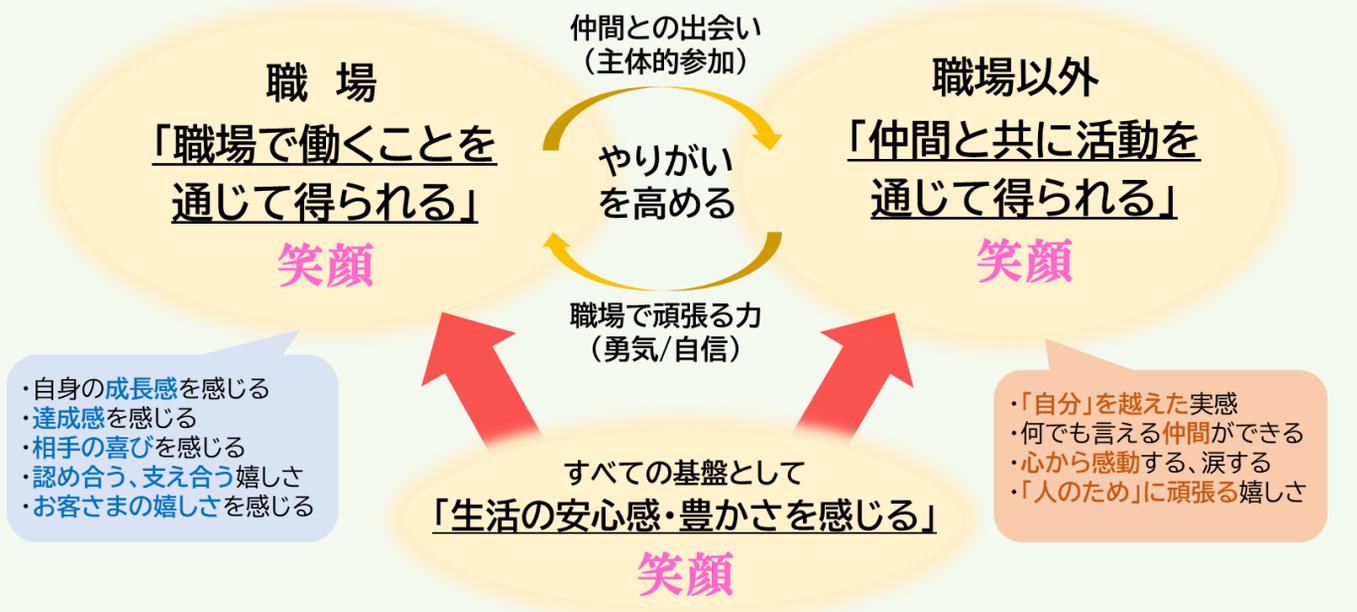


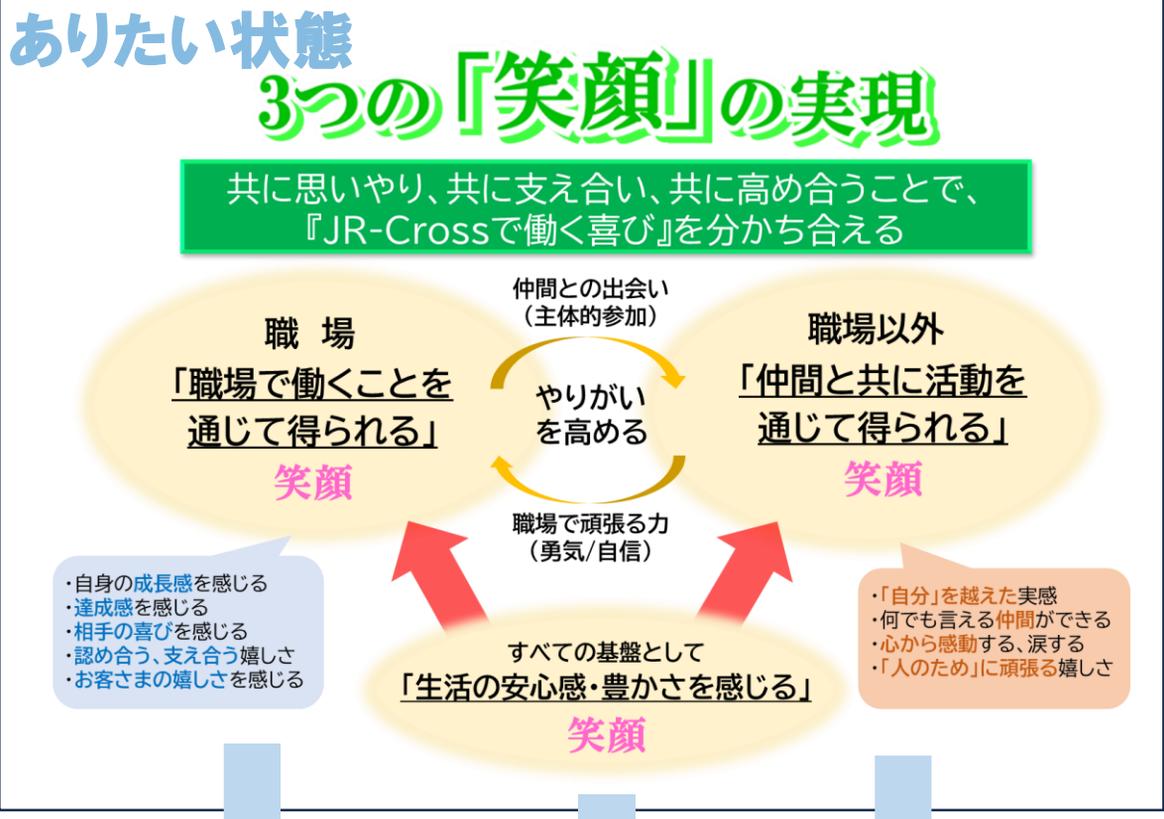
ありたい状態

—存在意義の実現にむけて、みんな目指していく状態—

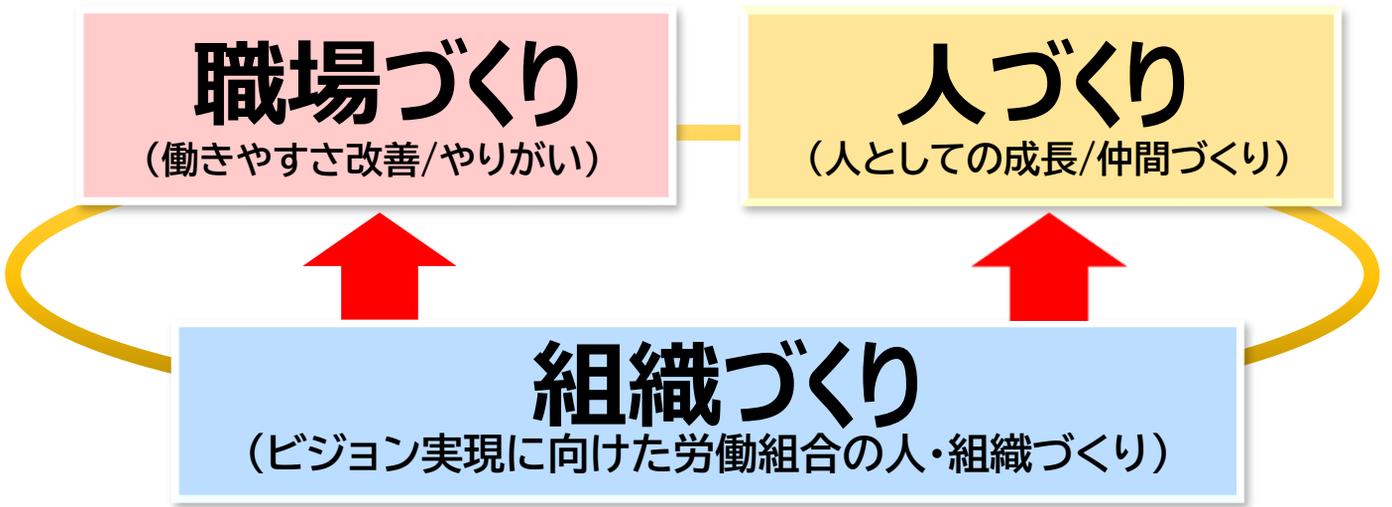
3つの『笑顔』の実現

共に思いやり、共に支え合い、共に高め合うことで、
『JR-Crossで働く喜び』を分かち合える

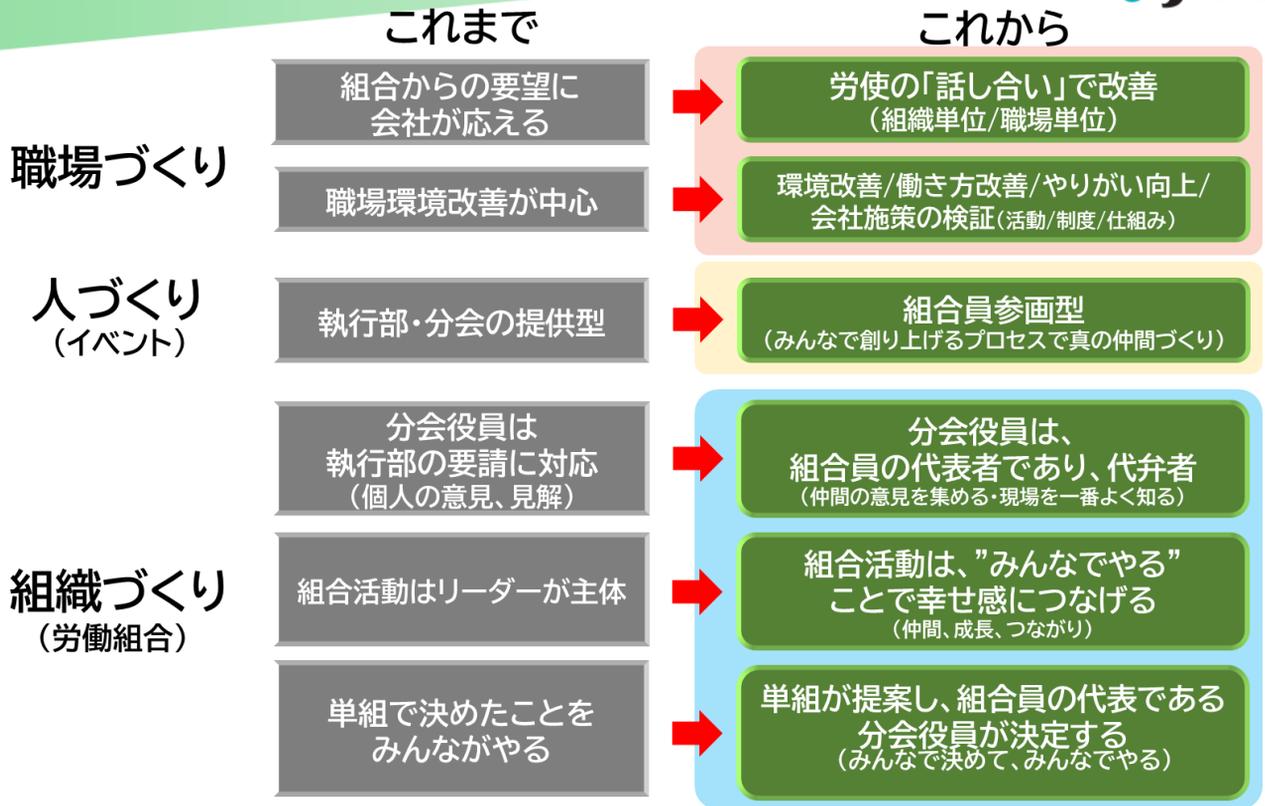




活動の3本柱



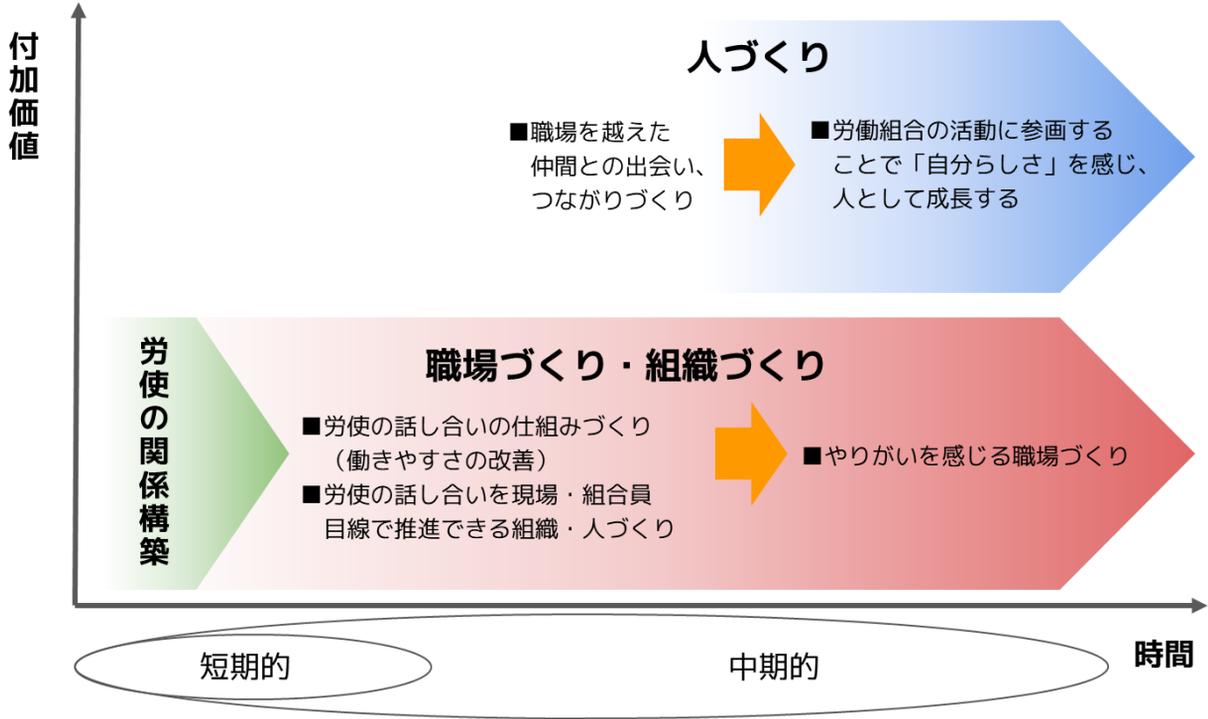
みんなで実現していく『3つの笑顔』を軸として、
活動を「職場づくり」「人づくり」に大別し、その実現にむけた
労働組合の「組織づくり」とあわせて活動の3本柱として決めました



活動フレーム

	活動項目	活動小項目
職場づくり	働きがいを感じる元気な職場づくり	労使の相互信頼の構築
		やりがいを感じる職場づくり
		働きやすい職場環境づくり
	イキイキと働くための環境づくり	人事・賃金制度の改善
		働き方に関する制度の改善
		福利厚生・諸制度の改善
		心の健康対策
		個別問題解決(ハラスメント等)
賃金水準の向上		
人づくり	相手の笑顔を生み出せる人づくり	各種イベント行事
	職場を越えた仲間・つながりづくり	人生のキャリア・ライフワーク支援
	人としての成長支援	組合員同士の相互支援
組織づくり	民主的な運営組織への再構築	各機関の役割見直し(提案・議決・執行)
	組織再編(分会組織)	組合組織の再編
	役員役割	各役員役割の明確化
	組合役員の人材育成	組合役員スキルアップ支援 他労組との交流(外部参加)

「職場づくり・組織づくり」から始め、段階的なステップを踏んで、無理なく、着実に進めていく



段階的なステップのイメージ

	活動項目	活動小項目	2024年度	2025年度～	
① 職場づくり	働きがいを感じる元気な職場づくり	労使の相互信頼の構築	▶	▶	
		やりがいを感じる職場づくり	▶	▶ 企画・立ち上げ	
		働きやすい職場環境づくり	▶ 企画・立ち上げ	▶	
	イキイキと働くための環境づくり	人事・賃金制度の改善	▶ 企画・立ち上げ	▶	▶ 定着
		働き方に関する制度の改善			
		福利厚生・諸制度の改善			
		心の健康対策			
		個別問題解決(ハラスメント等)			
		賃金水準の向上			
② 人づくり	相手の笑顔を創出できる人づくり	各種イベント行事	▶ できるところから	▶ 企画・立ち上げ	
	職場を越えた仲間・つながりづくり	人生のキャリア・ライフワーク支援	▶	▶ 定着	
	人としての成長支援	組合員同士の相互支援	▶	▶ 企画・立ち上げ	
			▶	▶	
③ 組織づくり	民主的な運営組織への再構築	各機関の役割見直し(提案・議決・執行)	▶ 企画・立ち上げ	▶ 定着	
	組織再編(分会組織)	組合組織の再編	▶ 企画・立ち上げ	▶ 定着	
	役員の役割	各役員の役割の明確化	▶ 企画・立ち上げ	▶ 定着	
	組合役員の人材育成	組合役員のスキルアップ支援	▶	▶ 企画・立ち上げ	
		他労組との交流(外部参加)	▶ できるところから	▶ 企画・立ち上げ	

2024年度は、以下の3点を重点項目として活動を進めていきます。

- 会社と協働の関係性を築く
- 働く基盤である「働きやすい」職場にむけて、組織の階層ごとに労使で話し合う仕組みを立ち上げ、軌道に乗せる
- 労使で話し合う仕組みを推進していくための、労働組合の組織・役員の在り方を再構築する

	活動項目	活動小項目	2024年度 活動方針(案)
職場づくり	働きがいを感じる元気な職場づくり	労使の相互信頼の構築	<ul style="list-style-type: none"> ■「話し合い」を基盤とした労使協働の関係性を再構築 (労使憲章への立ち返り) ①経営層(役員・カンパニー長)－執行部 ②経営幹部(部長・支店長)－分会長・分会執行委員
		働きやすい職場環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> ■「働きやすい職場」の目指す状態を策定(労使協働) ■労使の話し合いの仕組み化(事業説明会) →会社、カンパニー別、組織別の労使の話し合い →リテールカンパニーから先行実施
	イキイキと働くための環境づくり	人事・賃金制度の改善	<ul style="list-style-type: none"> ■労使協議の仕組みの見直し(会社と専従・執行部の協議体の再構築)
		働き方に関する制度の改善	
		福利厚生・諸制度の改善	
		心の健康対策	
個別問題解決(ハラスメント等)			
賃金水準の向上			
人づくり (イベント等)	相手の笑顔を創出できる人づくり	<ul style="list-style-type: none"> ■「つながり」「仲間づくり」を目的としたイベント・行事 →提供型から、参画型へ →組合員の参画を通じたプロセスを重視 ※2024年度は、できるところから 	
	職場を越えた仲間・つながりづくり		
	人としての成長支援		
	組合員同士の相互支援		
組織づくり (労働組合)	民主的な運営組織への再構築	各機関の役割見直し(提案・議決・執行)	<ul style="list-style-type: none"> ■労働組合の組織機能のあるべき姿に向けた検討 →上位が決めるのではなく、代表者が決める →みんなで決めて、みんなで実践
	組織再編(分会組織)	組合組織の再編	<ul style="list-style-type: none"> ■分会組織体制の見直しに向けた議論開始 →会社組織との整合性
	役員の役割	各役員の役割の明確化	<ul style="list-style-type: none"> ■役員の役割基準の策定
			<ul style="list-style-type: none"> ■「職場づくり」に向けた意識合わせ・活動理解のための研修開催
	組合役員の人材育成	組合役員のスキルアップ支援	<ul style="list-style-type: none"> ■新任分会役員を中心に、組合役員としての基礎学習
他労組との交流(外部参加)		<ul style="list-style-type: none"> ■他労組との交流、合同研修による視野拡大、自覚促進 ※2024年度は、できるところから 	

2024年度の具体的な活動内容については、単組執行部や各分会において、方針を軸とした議論をおこない、決定した内容は、組合員のみなさんに広く周知していきます。



J R - C r o s s 労 組

ービジョナー

存在意義

私たちは、組合員の『心からの笑顔』のために、

ありたい状態

共に思いやり、共に支え合い、共に高め合うことで、
『JR-Crossで働く喜び』を分かち合える未来を目指します。

そのために、

みんなで『3つの笑顔』を実現していきます。

1. 職場で働くことを通じて得られる笑顔
2. 仲間と共に活動を通じて得られる笑顔
3. 生活の安心感・豊かさを感じる笑顔

仕事を通じて、労働組合活動を通じて、
みんなで、JR-Crossを良い会社にしていきましょう！

